



東海村社会福祉協議会が目指すもの
かけがえのない一人ひとりの想いと
行動を紡ぐまちづくり

東海村社会福祉協議会だより
2026.8.25 Vol.120



子ども服おゆずり会



特集

気軽に始められる地域貢献！

— “お互いさまの助け合い” を広める活動 —

ホームページ



公式LINE



気軽に始められる地域貢献！ — “お互いさまの

今年70周年を迎える東海村社会福祉協議会(村社協)。「福祉ってなんだか難しい…」「自分にはあまり関係ないかな…」と思っている方も多いかもしれません。

村社協は、東海村の中に“お互いさまの助け合い”を広めるため、総合福祉センター「絆」を拠点に、住民の皆さんと一緒にさまざまな福祉活動を実施しています。

本特集では、これまで村社協に関わることが少なかった方も、“お互いさまの助け合い”に気軽に参加することができる活動について紹介します。

児童センター『子ども服おゆずり会』

村社協が主催する育児に関するイベントの1つが、児童センターで毎年初夏に開催する「子ども服おゆずり会」です。ご家庭で眠っているサイズアウトした洋服を回収して、必要な方に譲るといって、誰でも参加しやすいイベントです。

今年が3回目の開催で、異なる世代・団体・家庭が交流し、地域のつながりが自然に生まれる場となっています。さらに子どもたちが環境問題やモノを大切にする価値観を学べる機会にもなっています。

来年以降も継続予定ですので、ぜひご参加ください。「子ども服おゆずり会」では、夏物・秋物の洋服をお預かりしています。春の衣替えの際に、ぜひご提供ください。詳細については、児童センターのチラシや村社協のInstagramでお知らせします。



▲寄付していただいた洋服



▲洋服たたみボランティア
(サイズの仕分けをしながらたたみます)



▲当日の様子

問い合わせ／児童センター ☎(306) 1017

『本などの寄付』で地域を応援しませんか？

思い出のある本やもう使わなくなってしまったゲームソフトなどはありませんか。村社協では、本などの寄付を募集しています。いただいた本などの寄付は、ブックオフコーポレーション(株)が運営する「キモチと。」を活用して寄付金に生まれ変わり、子育て支援や食料支援など、東海村の地域福祉活動へ活用します。

寄付できるもの 書籍(週刊誌・雑誌は不可)・漫画・コミック・CD・DVD・Blu-ray・ゲームソフト

寄付の方法



▲集荷の申込みはこちらから

- ① 村内の公共機関などに設置されているボックスに入れる
ボックス設置場所：東海村役場、村立図書館、歴史と未来の交流館アイヴィル、各コミュニティセンター、常陽銀行東海支店、ウェルシア東海舟石川店
- ② 自宅から集荷を依頼する
左の二次元コードを読み取ると、集荷の申込みフォームが出ます。
必要事項を記入していただくと、ご自宅まで配送業者が集荷にきます。
ご自宅にある不要な段ボールなどに詰めてお渡してください。
- ③ 村社協窓口を持参する(受付：平日 午前8時半～午後5時15分)



▲村立図書館



問い合わせ／企画総務係 ☎(282) 2804



▲コミュニティセンター



『フードバンク』への協力 ～「もったいない」の気持ちを食の支援を必要としている方へ～

フードバンクとは「食料の銀行」を意味し、住民の皆さんや事業所などからまだ食べられる食品を寄付してもらい、食の支援を必要としている生活困窮世帯や福祉施設などにお渡しし、有効に活用する活動です。

いただきものや買いすぎてしまったものなど、家庭に眠っている食品を寄付することで、食品ロスの削減につながるだけではなく、「物価高でやりくりが厳しい」「子どもが多くて食料をもらえると助かる」といった困りごとを抱える世帯への、あたたかい「おすそわけ」となる助け合いの仕組みです。

寄付できる食品

※未開封で賞味期限が2カ月以上残っていて、常温保存できるもの

- 米（もみ付き） ○パックご飯 ○調味料（めんつゆ・みそ等）
- カップ麺 ○缶詰 ○インスタント食品・レトルト食品
- 乾麺（うどん・そば・パスタ）など

寄付の方法

- ① 直接、村社協窓口へ届ける
（受付：平日 午前8時半～午後5時15分）

- ②【きずなBOX】へ届ける
- ・東海村役場総合案内 脇
 - ・東海村商工会
 - ・総合福祉センター「絆」
 - ・イオン東海店（毎月最終日曜日のみ）



▲寄付していただいた食品



村社協
窓口



相談などを通じて、
支援を必要としている
世帯や施設へ届けます。



問い合わせ／生活支援ネットワーク係 ☎(283)0205

飲み終わった牛乳やジュースなどの紙パックが和紙に!?

使用済み紙パックを細かくちぎると、紙の原料として再利用できることを知っていますか。障がい者センターでは、利用者が協力して紙漉き作業を行っています。

飲み終わった紙パックは、中身を洗い、切り開いて乾燥させた状態にして、村社協窓口もしくは障がい者センター入口の回収BOXへご持参ください。

障がい者センター回収BOXは
保健センター側入口にあります▶



▶ 作品販売会のお知らせ ◀

日にち：9月15日（火）

時 間：10:00～11:00

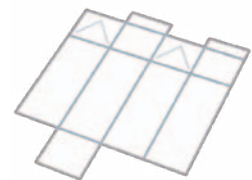
場 所：総合福祉センター「絆」ふれあいロビー
紙製品以外にも、ビーズ作品や手作り雑巾など
もありますので、ぜひお越しください。

紙漉きの流れ

- ①紙パックを
細くカット



- ③細かくちぎる



- ②フィルムをはがす



ミキサーで
もっと
細かくします

- ⑤平らに伸ばして乾いたら完成!



- ④紙漉き作業

問い合わせ／障がい者センター ☎(282)4599

東海村の福祉のまちづくりは、住民の皆さん一人ひとりの関わりに支えられています。福祉は、「㊦だんの㊥らしの㊤あわせ」とも表現されるように、特定の人の特別なものではなく、誰にとっても平等に大切にされるものです。ボランティア活動などに直接参加することが難しいときでも、自分が無理なく気軽にできる小さなことから、「お互いさまの助け合い」への協力をお待ちしています。

村社協の活動のことをもっと知りたい方は、お気軽に下記までご連絡ください。

問い合わせ／企画総務係 ☎(282)2804



11月開催予定の村社協設立70周年記念社会福祉大会に向けて 来場者への記念品作成中!!

障がい者センターでは、前項の特集記事でもご紹介した紙パック和紙を活用し、来場者への記念品として「しおり」を作成しています。利用者一人ひとりの得意なことや興味に合わせて、牛乳パックのフィルムはがし・ちぎり、紙漉き、マーブリング、「しおり」の形にカットなどさまざまな作業を分担しています。作業について利用者から「障がい者センターのことを知ってもらえる機会になって良かったです」や「いろいろな柄があるので作っていて楽しかったです」といった感想がありました。

障がい者センターで「しおり」をラミネートした後は、参加支援事業「^{ジョイン}JOIN」（次項参照）利用者の皆さんに角取りやリボン付けなどの作業をバトンタッチ！記念品は障がい者センターと「JOIN」のコラボ作品となります。

作成目標の800枚に向けて、力を合わせて作成していきます。

問い合わせ／障がい者センター ☎(282)4599



▲模様を付けている様子



▲完成した「しおり」

東海村の「あったらいいな」をカタチに — 絆まるとプロジェクトが地域にお伺いします —

「絆まるとプロジェクト」とは、東海村における「あったらいいな」をお聞きして、カタチにしていくプロジェクトです。これまでは総合福祉センター「絆」内で実施していましたが、今年度は地域にある「場」（「ふれあい・いきいきサロン」や飲食店・ちょっとした会合など）に村社協職員がお邪魔して、皆さんの「声」をお聞きます！「私たちの集まりに来てほしい!」といったリクエストがありましたら、ぜひ下記までお声かけください。

また、今年度は子どもたちの声も取り入れていくため、小学生対象のエンジョイ・サマースクールの一環として、8月8日に「東海村のヒーローになろう!夏の調査ミッション★」を実施しました。

子どもたちの目線からみて、「もっとこうなったらいいのにな」「こういう場所があったら楽しい!」など、東海村をより良くしていくためのアイデアがたくさん生まれました。

子どもたちのアイデアをカタチにできるよう、「絆まるとプロジェクト」はこれからも動き続けます!



問い合わせ／地域福祉推進係 ☎(283)4538

筋力トレーニング室に腹筋マシンが仲間入りしました!

総合福祉センター「絆」筋力トレーニング室（筋トレ室）に、新しく腹筋マシン「アブドミナル」を導入しました。お腹まわりの筋力アップや体幹強化に効果が期待でき、負荷調整も可能なため、初めての方でも安心してご利用いただけます。健康づくりや運動習慣づくりに、ぜひご活用ください。

※初めて利用される方は、村社協窓口での利用登録が必要です。利用初日は、完全予約制の「初回利用者講習」を受講してください。

※火・木曜日はトレーナーが不在のため、「初回利用者講習」を修了された方のみご利用いただけます。ご理解とご協力をお願いいたします。

【利用日時】 月～土曜日（休館日を除く）

午前9時～午後4時（正午～午後1時を除く）

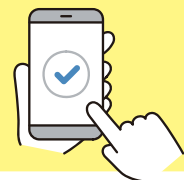
【利用料金】（村内の方）65歳以上の方 200円 / 一般の方 300円

問い合わせ／企画総務係 ☎(282)4300





令和8年9月1日から 総合福祉センター「絆」の施設予約が オンラインに移行します



総合福祉センター「絆」の施設予約は東海村公式LINEを利用したオンライン予約システムへ移行します。
利用者登録がお済みでない方は、事前登録をすることでスムーズに移行できます。

オンライン予約対象の部屋

- ・多目的ホール
- ・ボランティア室1・2
- ・視聴覚室
- ・調理室

こんなことが便利になります

- ✓ 24時間いつでも予約申請可能
- ✓ 空き状況をすぐ確認できる
- ✓ 窓口への来館が不要
- ✓ 予約状況をスマートフォンで確認できる



予約の流れ

- ① 東海村公式LINEを友だち追加
- ② 利用者登録(個人、団体)
- ③ 空き状況を確認
- ④ 予約申請
- ⑤ 予約確定



※詳細な予約方法や
操作の仕方は、
東海村公式ホームページ
をご確認ください。



- ▶ 令和8年9月1日以降は、原則としてオンラインでの予約申請となります。
- ▶ スマートフォン等の操作が難しい方は下記までご相談ください。

問い合わせ／企画総務係 ☎(282) 2804



社会に踏み出す「はじめの一步」を応援します 参加支援事業“JOIN” ジョイン



参加支援事業“JOIN”は、村内在住の概ね15歳以上の方で、社会に出るきっかけを探している方や社会参加にハードルを感じている方を対象とした事業です。内職作業(ファーストステップ)や職業体験、ボランティア体験といった地域での活動を通して、人や社会と関わる機会づくりをサポートしています。

ご興味のある方は、下記までご連絡ください。ご家族やお知り合いの方からのお問い合わせも受けております。お気軽にご相談ください。

内職作業(ファーストステップ)



自宅や「絆」で内職作業を行います。チラシの仕分けや郵便物の封入などがあります。個人で行う作業と少人数で集まって一緒に行う作業を選べます。

職業体験



東海村内にある企業や農家に出向き、1～2時間程度の職業体験を行います。体験には村社協職員やボランティアスタッフが同行します。

ボランティア活動



ご本人の趣味や特技、興味があること等をお聞きし、希望に応じてボランティア活動(イベント運営の補助等)とのマッチングを行います。

問い合わせ／生活支援ネットワーク係 ☎(283) 0205

遊んで、学んで、つながる。夏休みの居場所づくり！



村社協では、夏休み期間中の居場所づくりとして、小学生対象の「地域de“きずな”かま」、中高生対象の「TOKAI study room」を開催しました。

「地域de“きずな”かま」は、地区社協や「ふれあい・いきいきサロン」などボランティアの皆さんのご協力のもと、村内10カ所の会場で夏休みの宿題のサポートを受けたり、eスポーツや折り紙などで楽しく遊んだり、皆さんで楽しい時間を過ごすことができました。

「TOKAI study room」では、飲食店などのご協力のもと、村内3カ所の会場で、中高生の皆さんが自習できる場を提供しました。ただ勉強するだけではなく、勉強の合間に飲食店の方やお客さんと話をすることで、ほっと一息つける時間が生まれた様子でした。

夏休みの居場所づくりにご協力いただきましたボランティアや飲食店の皆さん、ありがとうございました。

問い合わせ／地域福祉推進係 ☎(283)4538



▲みんなでクイズ！



▲店主と楽しくお話することも！

親子・友達とわくわくエンジョイサマー体験！



児童センターでは、エンジョイ・サマースクールの一環として、小学生向けの夏休みイベントでたくさんの企画を開催しました。「東海十二景」をバスで巡ったり、英語教室や運動遊び教室を行ったり、小学生が制作したものを乳幼児の持つチケットと交換する「お店屋さんごっこ」を開催したりしました。参加した小学生からは「楽しかった。また参加したい」「ランタン作り、きれいにできました」等の声が聞かれました。また来年いろいろな講座を開催する予定です。



▲運動ゲームであそぼう



▲かわいいランタン作り



▲英語であそぼう

問い合わせ／児童センター ☎(306)1017

皆さまの善意を必要な方へ届けています

村社協では、公的な制度だけでは対応が難しい生活上の困りごとに対し、一時的・緊急的な支援を行う法外援護事業を実施しています。

皆さんからご寄付いただいた食品は、緊急的な食料支援をはじめ、子育て世帯などへ定期的に食品をお届けする「もぐもぐお届け便」や、地域の皆さんへ食品をお渡しするフードパントリーなどに活用しています。パントリーに参加された方からは、「日常生活で使える品物をたくさんいただき、本当にありがたく感じました。皆さまの温かいご支援に感謝しています」との声が聞かれました。

皆さんからのあたたかいご支援は、食の支援を必要とする方々の安心につながっています。今後も、食品の活用状況や村社協の取組を積極的に発信し、地域の支え合いの輪を広げていきます。



▲「もぐもぐお届け便」配達の様子

問い合わせ／生活支援ネットワーク係 ☎(283)0205

寄付報告(5・6・7月)

皆さんからお寄せいただいた善意は、村社協が行う福祉事業や食糧支援に役立てています。

※敬称略・順不同

善意銀行 金銭の部

ご芳名	寄付金(円)
ブックオフ「キモチと。」	11,364
佐藤 勝廣	20,000
募金箱設置協力店	58,413
東海ライオンズクラブ	50,000
松本 健吾	30,000
二軒茶屋東班	75,988
匿名 2名	203,000

ご寄付を賜りました



▲東海ライオンズクラブ様

善意銀行 物品の部

ご芳名	寄付品	活用先
Amazon「みんなで応援」プログラム	1件	生活支援ネットワーク係
小林 幹典	マスク5箱	生活支援ネットワーク係
小見 あかね	おもちゃ、絵本	児童センター
ロブゼンコ イヴァン	おもちゃ一式、衣類	児童センター
吉村 祐美	自転車、ロックキー	生活支援ネットワーク係
豊島 昭男	洗剤、トイレトペーパー	生活支援ネットワーク係
匿名 10件	おむつ、日用品、ポット、ハンカチ、電気ポット、不燃ゴミ袋、ペットフード、タオル、学生ズボン、大人用紙おむつ、ビーズ、サーキュレーター	権利擁護推進係 企画総務係 生活支援ネットワーク係 児童センター 地域福祉推進係 ファミリーサポートすくすく

使用済み切手・未使用テレフォンカード・未使用はがき・書き損じはがきなど

ご芳名

(特非)オリヴィエ東海、三国屋建設(株)東海支店、24時間テレビチャリティー委員会、舟石川一區コミセン若返りサロン、坪 ひろみ、東海村役場(住民課・保険課・地域福祉課)、(有)沢畑土木、照沼小学校、東海MMC)、匿名(9件)



フードバンク

ご芳名

NPO法人 フードバンク茨城、佐藤 房明、豊島 昭男、積水メディカル(株)、遠藤 亮、デイスサービスぎふと、つじもと農園、山中菜園、絆BOX(役場・イオン・絆)、匿名(23件)



寄付を募集しています!!

※ご寄付いただける場合は、事前にご連絡ください。

※事前に連絡がない場合、直接お持ちいただいてもお受けできないことがありますのでご了承ください。

募集内容	希望部署
●ビーズ ●各種シール ●メルちゃん、ポポちゃんの服 ●リカちゃんハウス ●アンパンマンのおもちゃ	児童センター
●アイロンビーズ ●刺しゅう糸 ●紙パック(牛乳パック等) ●ステッパー(座位式エアロバイク)	障がい者センター

募集内容	希望部署
●スウェット(大人用未使用品) ●小学校卒業式用服(女児150cm) ●バスタオル(新品) ●扇風機 ●冷風機 ●運動靴(ひもなし・未使用) ●自転車(大人用で状態が良いもの※防犯登録の解除をお願いします) ●電子レンジ ●刈払機 ●電気ケトル	生活支援ネットワーク係

フードバンク

※未開封で賞味期限が2カ月以上残っているもの

- 米(もみ付き) ●調味料 ●カップ麺
- インスタント食品・レトルト食品
- ギフトパック(お歳暮・お中元など)
- 乾麺(うどん、そば、パスタ)

「フードバンク」とは、いただき物や買いすぎってしまったものなど、ご家庭に眠っている食品を集め、食の支援を必要としている方へお渡しし有効に活用する活動です。

ペット(ネコ)預かりボランティア 寄付バンク

- ペットトイレ(未使用品)
- ペットシーツ ●ネコ砂
- ペットフード(未開封・賞味期限内のもの)

地域福祉推進係ボランティア市民活動センター

問い合わせ／企画総務係 ☎(282)2804



←メールはこちらから



相談窓口 あなたの悩みをお聞きます



総合相談

- 日 時：月～金曜日
午前8時半～午後5時15分
 - 相談員：社協職員、社会福祉士等
弁護士・行政書士
 - 会 場：「絆」相談室
- 生活上の心配ごとや困りごとについて相談に応じます。電話・匿名での相談も可能です。
- ※弁護士・行政書士などによる専門相談は事前予約が必要です。

LINE相談



- 日 時：(相談受付) 随時
(返信) 月～金曜日
午前8時半～午後5時15分
 - 相談員：社協職員、社会福祉士等
- 直接話しづらい方や家族に相談内容を聞かれたくない方は、LINEでの相談に応じます。
- 二次元コードからご登録ください。



就労体験相談会

- 日 時：第4木曜日
午後1時半～3時半
 - 相談員：下記NPO法人職員
 - 会 場：「絆」ボランティア室
- ひきこもりがちな方の就労や社会参加に向けた相談に応じます。事前予約が必要です。

予約申込み

茨城NPOセンター・コモンズ
☎(291) 8990

申込み・問い合わせ／生活支援ネットワーク係 ☎(283) 0205

令和8年度(後期)水中体操教室 参加者募集!

高齢者や障がいのある方などの健康維持を目的とした、水中体操教室を開催します。水の浮力を活かし関節への負担を軽減しながら、体力や柔軟性の向上を目指しましょう。指導員が丁寧に指導しますので、初めての方も安心してご参加ください。

期 間：令和8年10月～令和9年3月(全13回)
※月曜コースは9月28日(月)スタートになります。
※日時等の詳細は下記までお問い合わせください。

場 所：総合福祉センター「絆」機能回復プール

対 象：村内在住の概ね40歳以上の方

参加費：6,500円／人



令和8年度(後期)介護予防健康体操教室 参加者募集!

生活動作や転倒防止のための重要な筋肉を鍛え、同時に脳を刺激することにより、神経細胞を活性化し、健康維持につなげることを目的としています。

期 間：令和8年10月～令和9年3月の火曜日(全18回)
場 所：総合福祉センター「絆」多目的ホール
時 間：Aクラス(9:00～10:00) Bクラス(10:15～11:15)
Cクラス(11:30～12:30)

対 象：村内在住の概ね60歳以上の方(各30人程度)

参加費：4,500円／人



申込み

8月25日(火)～9月4日(金)の午前8時半～午後5時15分に、身分証明書を持参の上、村社協窓口へ直接お申し込みください。

▼電話での受付はいたしません

▼応募多数時は抽選となります

問い合わせ／企画総務係 ☎(282) 4300

法人会員広告 障害年金のご相談なら。制度説明会、勉強会も承ります。藤嶋社会保険労務士事務所 ☎090-4662-4974